

2017年9月20日

報道関係各位

「社会シミュレーション」を社会・情報・文化などの視点から読み解く！

## 新刊書 <横幹〈知の統合〉シリーズ>

### 『社会シミュレーション — 世界を「見える化」する』を発行

東京電機大学出版局は、予測不能な社会問題を解決する手法として注目される「社会シミュレーション」を、社会・情報・文化などの視点から6人の専門家が紹介・解説した『社会シミュレーション — 世界を「見える化」する』を9月20日に発行します。

私たちは現在、災害や環境問題、都市問題、グローバル化問題など、社会をとりまく予測不能な問題に直面しています。「社会シミュレーション」は、シミュレーションの手法を使い、社会問題（現象）をモデル化・可視化し、観察することで、そのダイナミズムを深く理解したり、異なる条件下での振る舞いを予測したりし、解決策を見いだしていくものです。

本書では、トランプ大統領のツイートから見る社会、航空機による人の移動のデータ分析、Twitterでのデマツイートの拡散と収束、施設や交通の配置で変わる都市のモデル、歴史的建造物や伝統的祭りの山車の内部の透視可視化などに、シミュレーションを適用した事例を解説しています。

実社会を学問的に理解することを重視する、社会学・情報学・建築学・工学などの大学生や、都市計画・建築・金融・情報・コンサルティングなどのビジネスマンに「社会シミュレーション」の入門書として活用いただけます。

#### <書籍情報>

- 書名：横幹〈知の統合〉シリーズ  
社会シミュレーション — 世界を「見える化」する
- 編者：横幹〈知の統合〉シリーズ編集委員会
- 発行日：2017年9月20日
- 定価：本体1,800円＋税
- 体裁：A5判・130ページ・ソフトカバー



#### <目次>

- 第1章 「持続可能な社会」をシミュレーションする—「共有地の悲劇」をめぐる規範と信頼
- 第2章 エージェント・ベース・モデリングの楽しさと難しさ
- 第3章 データ分析を社会のシミュレーションに利用する
- 第4章 ソーシャルメディアにおける情報拡散—どのようにしてデマ情報は蔓延し、収束するのか
- 第5章 人工社会が予測する都市の動態
- 第6章 シミュレーション技術を応用した3次元文化財の透視可視化

#### <「横幹〈知の統合〉シリーズ」について>

〈知の統合〉は、分野を横断する広範囲の科学技術を軸に、広範囲の学術分野が連携して、人間・社会の課題に取り組んでいこうとする活動のキーワードです。本シリーズでは、「横断型基幹科学技術団体連合」（略称：横幹連合）での研究成果をもとに、現代社会の課題解決のための〈知の統合〉のあり方を具体的に論じます。

#### <本件に関するお問い合わせ先>

東京電機大学出版局 担当:坂元/田丸

TEL 03-5280-3422/FAX 03-5280-3563 e-mail: info@tdupress.jp

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-14-8 <http://www.tdupress.jp/>